



インターネット (豊中市SNS)

# ええやん! しょうない!

しょうないを  
みんなでつくる  
情報誌

マチカネっ人 しょうないREK

検索



vol.13

ええやん! しょうない編集局

祝! 5周年

ええやん協働

庄内図書館 3階に図書館の廃棄本を

再利用したりサイクル本販売のコーナーが

開設されて5年の年月がたちました。市民

公益活動推進条例に基づき、豊中市との

協働事業で始まったこの活動は、今ではた

くさんの皆様にご利用頂いております。

最初は数名で始まった販売コーナーの

ボランティアも、地域の方たちに多数参加

頂き、販売コーナーやイベントの運営をす

めています。また、しょうないREKは、

豊中市を始め、地元商店街や教育関係団体

など、いろいろなジャンルの方々が参加さ

れ、協力しながら様々な活動を展開してい

ます。そこに地元の皆様との出会いや、つ

ながりが生まれ、大きな広がりを見せてい

ます。誰もが「ええやん! しょうない」と

笑顔で思えるまににできるよう、これから

も活動を進めていきます。皆様の参加やこ

協力をお願いいたします。

(これまでの活動の軌跡を次ページに特集)

わがまち庄内

最終回

私のこどものころ

こどものころには新猪名川はなく、旧猪名川の堤防には川辺に降りる法面があり、笹がはえているところもありました。私が住む庄内は海が比較的近く、潮がさす汽水域でしたから、海に生ける魚介類もとれました。私は川船にのせてもらって尼崎の沖まで出たことも、今は懐かしい思い出になりました。

このように、私たちの遊び場は川、水路、水田、神社等でした。水路を利用しての遊びで、忘れられないものとして、水路の上流、下流をせき止め、水をかきだして、水底にいる泥鰌、鮒エビカニ等を根こそぎとる「ジャックイ」という遊びがありました。服は泥だらけになり、親に怒られました。食糧難の時代、夕食におかずとしてあがっていたことを考えると、少しは家計の手助けになったのではないかと今でも思っています。その他、アマ蛙の身でエビカニを釣ったこと、イナゴを多く採ってきて、ホウラクで炒つてもらって食べたこと等が懐かしく思い出されます。



ただ、ほどよい記憶もあります。終戦後、進駐軍が大阪空港を接収して、蜷池周辺にキャンプを設けていたもので、私宅の近くの半町歌島線を米兵が乗ったジープが通りかかりました。私は近所のこどもたちと同様、そのジープを追いかけて、「サンキュー、ヘルプミー、プリーズ」と言うと、気のいい米兵はチュウインガムやチョコレートを投げ与えてくれました。しかし、家へ帰ってからが大変です。元教師であつた父親は「たとえ、戦争に負けたといっても、乞食の真似ごとをするとは情けない。」と言って殴られました。母も父に同調して怒られたような気がします。しかし、それでもそのような行為を止めなかったような記憶があります。恐らく、親に隠れてこの行為を続けたのではないのでしょうか。現在飽食の時代にこのことを思い返しているのですが、その時についた「飢餓意識」が抜けず、医者にな生活習慣病と言われている情けない私です。

【おわり】

(文) 森本吉道さん

リサイクル本販売日のお知らせ

\* いずれも火曜日 10時〜16時

4月6日・13日・20日・27日 (カフェ)

5月11日・18日・25日 (カフェ)

6月1日・8日・22日・29日 (カフェ)

7月6日・13日・27日 (カフェ)

■しょうないREKとは■

【R=リサイクル E=イベント K=情報(瓦版)】庄内をもっと元気にしたい! と活動しているボランティアと行政が一緒になって運営しています!





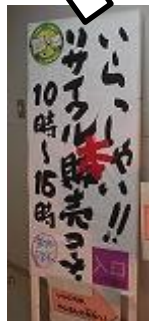
# れ っ く ねん き せ き REK5年の軌跡



## Rリサイクル

かんきょうもんだい みちか と く  
～環境問題への身近な取り組み～

- としょかん はいき ほん りさいくろはんばい まいしゅうかようび  
・図書館で廃棄された本をリサイクル販売しています。毎週火曜日10:00～16:00
- まいつき さいしゅうえいぎょうび かふえ さろん かいせつ りさいくろほんこうにゅう かた こーひー むりょう りよう  
・毎月の最終営業日はカフェ・サロンを開設し、リサイクル本購入の方はコーヒーなどを無料でご利用いただけます。



## Eイベント

- こ ども あんぜん い ば しょ  
・子どもの安全な居場所づくり
- じゅうみんどうし こうりゅう すいしん  
・住民同士の交流の推進
- ち い き がいこくじん しょうがいしゃ ち い き ひと きょうせいしゃかい すいしん  
・地域にすむ外国人や障害者など、地域にすむいろいろな人たちとの共生社会の推進
- まち かつせいしか みりよく  
・町の活性化と魅力あるまちづくり



## ト 瓦 片 版

かわらばん  
瓦版「ええやん! しょうない」は、創刊号から数えて今号で14号目の発行となりました。

ねん かい はっこう じもとじょうほう げんざい しょうないちいき しょうがっこう こう はいふ  
年3回の発行で、地元情報にこだわり、現在では庄内地域の小学校9校に配布されるようになり  
ました。お近くの図書館・公民館などにも置いています。



## 2005年度

- がつ しょうないまつ  
8月 庄内祭り
- こ さん ば で  
子どもサンパdeしょうない
- がつ しょうないこうみんかんまつ  
11月 庄内公民館祭り
- り さ い く ぼ ん はんばいじょうせつか  
リサイクル本販売常設化
- がつ し みんかんきょうてん  
12月 とよなか市民環境展2005
- がつ た ぶ ん か ふ え す て い ば る  
2月 しょうない多文化フェスティバル



## 2006年度

- がつ たいけん ぶ ろ ぐ ら む りょうりきょうしつ  
7月 体験プログラム「料理教室」
- がつ なつやす しゆくだい たす ぶ ろ じ え く と  
8月 夏休み宿題お助けプロジェクト
- しょうないみなみこみんぶんかんまつ  
庄内南公民館祭り
- しょうないまつ  
庄内祭り
- がつ しょうないこうみんかんまつ  
11月 庄内公民館祭り
- がつ し みんかんきょうてん  
12月 とよなか市民環境展2006
- がつ た ぶ ん か ふ え す て い ば る  
2月 多文化こどもフェスティバル



## 2007年度

- がつ れ っ く か ふ え は じ  
5月 REKカフェ始まる
- ぶ り て い - が - る ず かつ どう かい し  
プリティーガールズ活動開始
- こ ち ゃ れ ん じ い こ しょう ぎ きょう し つ かい し  
子どもチャレンジ囲碁・将棋教室開始
- がつ なつやすみ き っ ず ぶ ろ じ え く と  
7月 夏休みキッズプロジェクト
- がつ しょうないみなみこみんぶんかんまつ  
8月 庄内南公民館祭り
- しょうないまつ  
庄内祭り
- がつ れ っ く なつ か が い じ ゆ ぎ ょ う し ぜ ん たい け ん  
9月 しょうないREK「夏の課外授業」自然体験
- ち あ だ ん す き ょ う し つ  
チアダンス教室
- がつ し ま だ し ょ う が つ こ う こ く さ い り か い き ょ う い く こ う し は け ん  
10月 島田小学校国際理解教育講師派遣
- がつ しょうないこうみんかんまつ  
11月 庄内公民館祭り
- がつ し みんかんきょうてん  
12月 とよなか市民環境展2007
- く り す ま す か い  
クリスマス会
- がつ た ぶ ん か ふ え す て い ば る  
3月 多文化こどもフェスティバル
- ち あ だ ん す こ ん て す と し ゆ つ じ ょ う  
チアダンスコンテスト出場



## 2008年度

- がつ なつやす き っ ず さ ま - ぶ ろ ぐ ら む  
7月 夏休みキッズサマープログラム
- がつ しょうないみなみこみんぶんかんまつ  
8月 庄内南公民館祭り
- なつやす き っ ず さ ま - ぶ ろ ぐ ら む  
夏休みキッズサマープログラムⅡ
- しょうないまつ  
庄内祭り
- がつ と う き たい は じ  
11月 「陶器とりかえ隊」始まる
- しょうないこうみんかんまつ  
庄内公民館祭り
- ぶ ん か い ち ら ら こ た の え ん げ い かい  
「文化は生きる力だ」子どもお楽しみ演芸会
- がつ し みんかんきょうてん  
12月 とよなか市民環境展2008
- がつ た ぶ ん か き ょ う せ い り れ - と - く  
3月 多文化共生リレートーク



## 2009年度

- がつ なつやす き っ ず ぶ ろ ぐ ら む  
7月 夏休みキッズプログラム
- がつ しょうないみなみこみんぶんかんまつ  
8月 庄内南公民館祭り
- しょうないまつ  
庄内祭り
- がつ ろ く ち ゅ う こ う く ふ え す て い ば る  
11月 六中校区ふれあいフェスティバル
- 「しょうない芝居小屋」ええやん演芸会
- がつ し みんかんきょうてん  
12月 とよなか市民環境展2009
- がつ た ぶ ん か き ょ う せ い  
1月 おやこで多文化共生まつり



こ め せん かんが ち い き こ く さ い か  
～子ども目線で考える地域の国際化とは～

じ べー じ  
次ページ  
ほ ら ん て い あ  
ボランティア  
ほしゅうちゅう  
募集中！

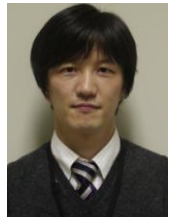




# ええやん！しょうないREEッセイ

【第4回目】豊中市政策企画部 コミュニティ政策室 佐野 健二さん

●しょうないREEKって何やろう？から1年●



昨年（さくねん）の4月（がつ）に、コミュニティ政策室（こみゆにていせいさくしつ）に異動（いどう）となり、「しょうないREEK」と関わ（かか）って1年（ねん）が経（た）ちました。関わり（かか）始めた（はじ）頃は、  
「しょうないREEK（れつく）って何（なん）やろう？」って思（おも）いながら、会（かい）議（ぎ）に参（さん）加（か）していたこと（こと）を思（おも）い出（だ）します。また、「地球（ちきゅう）ママくらぶ（ま）」の皆（みな）  
さん（はな）から放（はな）たれていたオー（お）ーに、圧（あつ）倒（とう）されたこと（こと）を今（いま）でも覚（おぼ）えています。（熱（ねつ）意（い）を持（も）って市（し）民（みん）活（かつ）動（どう）を行（おこ）なっている人（ひと）から  
でる特（とく）有（ゆう）のオー（お）ーがある（あ）るんです。）

しょうないREEKは、豊中市（とよなか）が平成（へいせい）16年度（ねん）から始（は）めた協（きょう）働（どう）事（じ）業（ぎょう）提（てい）案（あん）制（せい）度（ど）を活（かつ）用（よう）し、今日（けふ）まで紆（う）余（よ）曲（きよく）折（せつ）を繰（く）り返（かえ）しながら  
ら継（けい）続（ぞく）して事（じ）業（ぎょう）実（じつ）施（し）している協（きょう）働（どう）事（じ）業（ぎょう）のバ（ばイ）オ（オ）ニア（あ）です。市（し）民（みん）が市（し）と協（きょう）働（どう）する（する）こと（こと）、市（し）が市（し）民（みん）と協（きょう）働（どう）する（する）こと（こと）、双（そう）方（ほう）い（い）ろ  
い（い）ろ感（かん）じること（こと）はあ（あ）ると思（おも）いますが、課（か）題（だい）を共（きょう）有（ゆう）し、成（せい）果（か）を共（きょう）有（ゆう）し、未（み）来（らい）を共（きょう）に考（かんが）え（え）る。その時（じ）間（かん）は、お互（たが）いの結（むす）びつ（つ）き  
を深（ふか）め、共（とも）に成（せい）長（ちやう）する（する）た（た）めの過（か）程（てい）だ（だ）った（た）のだ（だ）と思（おも）います。

事（じ）業（ぎょう）実（じつ）施（し）から6年（むか）目（め）を迎（むか）えます。新（あら）たな展（てん）開（かい）を模（も）索（さく）する（する）しょうないREEK（れつく）の一（いち）員（いん）として、この事（じ）業（ぎょう）の行（い）く先（さき）を考（かんが）えられ  
る（よ）こに喜（き）びも不（ふ）安（あん）もあ（あ）りますが、と（と）ても楽（たの）しみ（み）です。これ（こ）からのしょうないREEK（れつく）は、更（さら）におも（も）ろく（く）なり（なり）そう（そう）です。

【佐野 健二さん プロフィール】 平成（へいせい）9年（ねん） 水（すい）道（どう）局（きょく）配（はい）属（ぞく）後（ご）、市（し）民（みん）課（か）、秘（ひ）書（しょ）課（か）を（を）経（へ）て、現（げん）在（ざい）コ（こ）ミュ（み）ニ（に）ティ（ティ）政（せい）策（さく）室（しつ）に（に）て  
市（し）民（みん）公（こう）益（えき）活（かつ）動（どう）の推（すい）進（しん）に（に）関（かん）わ（わ）る（る）業（ぎょう）務（む）を（を）担（たん）当（とう）。

## あなたも調査員！



「写真（しやしん）による豊中（とよなか）の“むし”調（しら）べ」に参（さん）加（か）し（し）よう（よう）！

カメ（か）ら（ら）通（とお）して豊（とよ）中（なか）の“むし”（はつ）を（を）発（は）見（けん）し、身（み）の回（まわ）り（り）の生（い）き物（ぶつ）に親（お）し（し）み（み）ま（ま）せん（せん）か？

半（はん）年（ねん）間（かん）で写（うつ）した写（し）真（しん）を（を）集（あつ）めて、豊（とよ）中（なか）の“むし”（げん）の現（げん）況（きやう）を（を）ま（ま）とめ（め）ま（ま）す。

「写真（しやしん）による豊中（とよなか）の“むし”調（しら）べ 2010」調（ちやう）査（さ）説（せつ）明（めい）会（かい）と現（げん）地（ち）観（かん）察（さ）・体（たい）験（けん）撮（さつ）影（えい）会（かい）

とき：4月（がつ）17日（にち）（土） 13:30～16:30

ところ：庄（しょう）内（ない）公（こう）民（みん）館（かん） 説（せつ）明（めい）会（かい）の（の）後（ご）、孤（こ）江（え）公（こう）園（えん）で観（かん）察（さ）と体（たい）験（けん）撮（さつ）影（えい）会（かい）（雨（う）天（てん）実（じつ）施（し））

対（たい）象（しょう）：小（しょう）学（がく）生（せい）以（い）上（じやう） 参（さん）加（か）費（ひ）：無（む）料（りやう）

持（も）ち物（ぶつ）：カ（か）メ（め）ラ、筆（ひ）記（き）用（よう）具（ぐ）

申（もう）込（こ）み：4月（がつ）15日（にち）（木）ま（ま）で（で）に

とよなか市（し）民（みん）環（かん）境（けい）会（かい）議（ぎ）ア（ア）ジェ（じ）ン（ン）ダ（ダ）21事（じ）務（む）局（きょく）へ

Tel: 6863-8792 fax: 6863-8734

同（どう）時（じ）間（かん）開（かい）催（さい）！ 庄（しょう）内（ない）公（こう）民（みん）館（かん）に（に）て

「写（し）真（しん）に（に）よ（よ）る（る）豊（とよ）中（なか）の（の）“むし”調（しら）べ 2009」写（し）真（しん）展（てん）

4月（がつ）13日（にち）（火）～4月（がつ）27日（にち）（火）



## しょうないREEKから「ボランティアさん募集」のお知らせ

《日時》 毎（まい）週（しゅう）火（か）曜（よう）日（にち）（図（ず）書（しょ）館（かん）休（きゅう）館（かん）日（にち）など（に）臨（りん）時（じ）休（きゅう）業（ぎょう）日（にち）が（が）あ（あ）り（り）ま（ま）す（す） ※毎（まい）週（しゅう）で（で）な（な）く（く）も（も）結（けつ）構（こう）で（で）す（す）。

① 9:45-13:00 ② 13:00-16:15

《場所》 庄（しょう）内（ない）図（ず）書（しょ）館（かん）3階（かい）・し（し）ょう（りょう）な（な）い（い）REEKリ（り）サ（さ）イ（い）クル（る）本（ほん）販（はん）売（り）コ（こ）ー（な）ナ（ー）

《内容》 リ（り）サ（さ）イ（い）クル（る）本（ほん）の（の）販（はん）売（り）、イ（い）ベ（ん）ト（と）運（うん）営（えい）の（の）お（お）手（て）伝（でん）い（い）な（な）ど（ど） 《年（ねん）齢（れい）・性（せい）別（べつ）・経（けい）験（けん）》 不（ふ）問（もん）

《お問（もん）合（あ）わ（わ）せ・お申（もう）込（こ）み》 リ（り）サ（さ）イ（い）クル（る）本（ほん）販（はん）売（り）日（にち）の（の）営（えい）業（ぎょう）時（じ）間（かん）内（ない）に（に）直（ちよく）接（せつ）、販（はん）売（り）カ（カ）ウ（ウ）ン（ン）タ（タ）ー（ー）ま（ま）で（で）お（お）越（こ）し（し）く（く）だ（だ）さい（さい）。





# おやこで多文化共生まつり

## ～子ども目線で地域の「国際化」を考える～報告！

しょうないREKが主催してきたイベントのひとつ「多文化共生イベント」の第4弾が、1月30日土曜日の午後に行われました。第1部は渡日児童生徒相談室の金生遵さん。韓国語のクイズやビデオ教材などを盛り込んで、「国際化」という題材を子どもでも分かりやすく身近に感じられる講演で、幼児から高齢の方、そして外国にルーツを持つ人達など、約60名の参加がありました。

第2部は、地元に住むブラジル人ママ達と「しょうないおやこでにほんご」のボランティアママ達の協力により、ポルトガル語で読み聞かせする『三匹のこぶた』の紙芝居と歌あそび。最後はサンバを踊り、参加された方にはマテ茶(\*)や手作りケーキがふるまわれ、ブラジル色いっぱいのひとときを過ごしました。

日常の中に、すぐ隣に、「国際化」は既に存在していることを実感できる機会になったと思います。



\*マテ茶...  
南米原産の  
お茶

### 豊中市の図書館カウンターで多言語の 対応ができるようになりました。

- You can now support multiple languages in the Toyonaka City Library. (英語)
- 您现在可以在丰中市图书馆对座多种语言 (中国語)
- 도요나카시 의 도서관에서 다언어의 대응을 할 수 있게 되었습니다. (韓国・朝鮮語)
- Ahora puede soportar múltiples idiomas en la Biblioteca de la Ciudad de Toyonaka. (スペイン語)
- Agora você pode ter vários idiomas na Biblioteca da Cidade de Toyonaka. (ポルトガル語)
- Maaari ka na ngayon ng suporta ng maraming mga wika sa Toyonaka City Library. (フィリピン語)
- คุณ สามารถ รองรับ หลาย ภาษา ใน Toyonaka City Library. (タイ語)



### ～図書館職員アフリカへ行く～その1

インターネットでこんなものを見つけました。

「世界中を旅するには、豚のように何でも食べ、雄鹿のような丈夫な脚をして、鷹の目のように何も見逃さず、ロバの耳のように何でも聞き取り、ラクダのような頑丈な肩をし、サルの顔のように表情豊かでその上に何よりも、金と忍耐は山ほどなければならない。」



年末年始の休暇に、エジプトとスーダンに行ってきました。移動手段は自転車。持ち物は、着替え、歯ブラシ、電気ひげそり、地図、懐中電灯などデイパックひとつに収まるぐらい。着いた空港で自転車を組み立てて、そこから走り始めます。今回はエジプトのルクソー空港がスタートでした。道を尋ねますが、現地のアラビア語は全くわからないので、カタコト英語が通じる人に聞いたり、地名を連呼します。あとは身振り手振り。そうして教えてもらった町に着いたら宿がなく、夜中に次の町まで走らされたことも何度かありました。エジプト紅海沿岸の南部、バラニスという町の15km手前で夕方になって・・・

～つづきは次号の瓦版にて。どうぞお楽しみに!!

### おすすめ本の紹介(★★★★☆)

「絵で見るナイル川ものがたり 時をこえて世界最長の川をくだる」ステイブ・ヌーン(絵)、アン・ミラード(文)、さ・え・ら書房 2004年刊

【訂正】「ええやん!しょうない12号MAP」右下の庄内神社の説明文2行目「庄内地区の総氏神」という表記を「庄内神社は各大字の神社を合祀して大正元年に創設されました。」に訂正させていただきます。編集局

～お問い合わせ・ご提案・投稿先は～

「ええやん!しょうない」編集局

●豊中市立 庄内図書館内 しょうないREK●

Tel: 06-6334-1261

Fax: 06-6336-9314

E-mail: shounai\_rek@yahoo.co.jp

